

# 場面緘黙の会 宮城 「みかづきの会」

## 5月は場面緘黙症啓発月間

5月は場面緘黙啓発月間です。

場面緘黙は、家庭など慣れた場面では普通に話すことができるにもかかわらず、学校や職場をはじめとした社会的な場面では話すことができなくなってしまう不安障害です。500人に1人ほどいるとも言われており、決して珍しい症状ではありません。しかし、まだあまり社会に知られておらず、理解や支援が不足している現状があります。

私たちみかづきの会では、場面緘黙のお子さんとその保護者の方が集まる交流会を開催しています。保護者同士での支え合い、専門家との相談、子どもたち同士の関わりなどを通じて、親子の支えとなる場の提供を目指して活動を続けています。

場面緘黙がもっと社会に知られていき、場面緘黙の子ども・大人が苦しい思いをせず、安心して過ごせる社会になることを願っています。この機会に、少しでも多くの方に、場面緘黙という不安障害があることを知っていただけたら幸いです。

